

令和4年度 第2回 印西市公民館運営審議会定例会 会議録

1. 開催日時 令和5年3月22日（水）  
午後2時00分～午後3時30分
2. 開催場所 印西市立中央公民館 5階 講堂
3. 出席委員 11名  
佃委員、見山委員、嘉藤委員、富井委員、青山委員、中嶋委員、豊田委員、  
長尾委員、常光委員、池田委員、白井委員
4. 欠席委員 4名  
門脇委員、泉水委員、伊東委員、美馬委員
5. 事務局 鈴木生涯学習課長、岡本中央公民館長、石井小林公民館長、富田そうふけ公民館長、  
土井印旛公民館長、内藤本埜公民館長、北林中央駅前地域交流館長、飯塚生涯学習課推  
進係主査、糸賀中央公民館指導班主査、吉野中央公民館指導班主査
6. 傍聴人 2名（定員5名）
7. 議 事 議 事  
(1) 報告事項  
令和4年度公民館等事業報告について  
(2) 審議事項  
令和5年度公民館等事業計画（案）について

8. 会 議 録

事務局	<p>それでは、只今より、令和4年度第2回印西市公民館運営審議会定例会を開会させていただきます。</p> <p>本日の出席委員は11名（4名欠席）でございます。</p> <p>したがって、印西市立公民館の管理及び運営に関する規則第15条第3項の規定により、過半数に達しておりますので、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>また、本会議は印西市市民参加条例第11条第4項及び同施行規則第11条の規定に基づき、公開となります。会議の公開ということで、傍聴席の設置と、会議録作成のため、録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。</p> <p>なお、本日の傍聴者は2名でございます。</p> <p>傍聴者の方に申し上げます。傍聴要領を遵守の上、傍聴くださるようお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進行させていただきます。</p>
-----	--

委員長	<p>「次第の2 公民館運営審議会委員長あいさつ」でございますが、委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p>(委員長挨拶)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これより議事に入らせていただきます。議長には、印西市立公民館の管理及び運営に関する規則第15条の規定に基づき、常光委員長をお願いいたします。</p> <p>常光委員長、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。なお、お手元の次第にそって議事を進めさせていただきます。</p> <p>「次第の3 議事録署名委員の指名」でございますが、今回は「中嶋委員」を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>「次第の4 議事」にはいります。</p> <p>(1) 報告事項「令和4年度公民館等事業報告について」を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
中央公民館長	<p>「令和4年度公民館等事業報告について」ご説明させていただきます。</p> <p>第1回の審議会で、9月末までの上半期事業実施状況についてご報告させていただいておりますので、今回は、10月以降の下半期事業実施状況を中心にご報告させていただきます。</p> <p>まず初めに、全体的なことといたしまして、下半期も、新型コロナウイルス感染症による体制への影響はほとんどありませんでした。</p> <p>なお、令和5年2月10日付けで、厚労省の対策本部が決定した「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が変更されたことに伴いまして、印西市の公民館及び中央駅前地域交流館におきましても、基本的な感染拡大防止対策の再徹底方針を見直しまして、3月13日以降、マスクの着用は個人の判断に委ねることとしております。</p> <p>このような状況の中、「主催事業」、「団体育成事業」、「個人学習支援事業」、「貸館事業」の4つを柱に行ってまいりました。</p> <p>まず、「主催事業」でございますが、令和3年度第2回の審議会でご承認いただきました令和4年度事業計画を基に、各館において「子ども対象事業」や「大人対象事業」等を実施しております。</p> <p>前回ご欠席された方もいらっしゃいますので、再度、資料の記載方法について、ご説明させていただきます。</p> <p>内容や実施時期の見直し等により大幅な変更があった点については、表の右側に記載しております。</p> <p>また、今回は、各講座の定員に対する受講者数と受講率も掲載しております。</p> <p>受講者数は、お申込みいただき、受講決定した方の数としておりますので、当日</p>

までに辞退された方や追加決定した方も含まれております。

一方、参加者は、辞退された方や、欠席された方を除き、実際に当日参加された方の数としておりますので、受講者数と参加者数に相違がありますが、ご了承ください。

また、事業により、同じ方に続けて参加していただく連続講座と、その都度参加者を募集する各回講座がありまして、各回募集の講座は、受講者数と受講率も回毎に表示しております。

各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは、概要のみをご説明させていただきます。

それでは、中央公民館から順に各館の主催事業の実施状況についてご説明いたします。

はじめに、中央公民館ですが、資料の1ページから7ページをご覧ください。

当初計画では、「子ども対象事業」を3事業、「大人対象事業」を5事業、計画しておりましたが、「子ども対象事業」のうち「手賀沼船上親子観察会」につきましては、7ページに記載されておりますとおり、手賀沼流域フォーラム実行委員会さんとの共催で事業を実施することとなりましたので、共催事業の方に組み替えております。

10月以降に実施した事業といたしましては、3ページのいきいきカレッジの第5回から第7回までの講座と5ページの手賀沼講座の第3回から第5回までの講座、及び6ページの創作講座「彩のある暮らし講座」でございます。

手賀沼講座の第3回は、古新田川流域の自然観察で5組の親子が参加され、第4回は、亀成川流域の自然環境とグリーンインフラということで、より多くの方にお聞きいただきたい内容でしたが、5人の参加という結果で、テーマ、実施時期、周知方法等、集客の難しさを痛感いたしました。

第5回は、市バスを借りて我孫子市鳥の博物館見学及び手賀沼船上観察で、前年度が12月に実施し、寒かったという経験から、今回は11月に実施し、15人の参加がありました。

創作講座では、自然の素材を活かし、第1回は、枝道の「再生芸術の探求」というSDGsにもつながるテーマの和モダン飾りを創作するもので、参加者の方からは大変好評ではありましたが、定員の半分ということで、課題が残りました。第2回の冬の寄せ植え教室は、お正月飾りにもなる盆栽で、竹を切り、器から創作し、その後も育てる喜びを感じられる講座として、大変満足度の高いものとなりました。

中央公民館では、12月に全事業を終了しましたが、冬休みの子ども対象事業や1月以降の大人対象事業の実施についても、検討課題となりました。

令和4年度は、全8事業、24講座を実施し、中止となる講座はありませんでした。主催事業の延べ参加者数は、339人です。

以上が、中央公民館の令和4年度の事業報告でございます。

小林公民館長

続きまして、小林公民館は、資料の8ページから10ページをご覧ください。

小林公民館は、令和4年10月より施設の保全改修工事のため休館とさせていただきますことから、前回の審議会でご説明させていただきましたものももちまして、主催事業の実施はございませんでした。

令和4年度は、全4事業、15講座を実施し、中止となる講座はありませんでした。

<p>そうふけ公民館 長</p>	<p>た。主催事業の延べ参加者数は、173人です。</p> <p>以上が、小林公民館の令和4年度の事業報告でございます。</p> <p>続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の11ページをご覧ください。</p> <p>当初計画では、「子ども対象事業」を6事業、「大人対象事業」を3事業、計画いたしました。が、「子ども対象事業」に3事業を、「大人対象事業」に1事業を追加しました。</p> <p>「大人対象事業」のうち1事業については、新型コロナの影響もあり講師との日程調整がつかず中止といたしました。</p> <p>10月以降に実施した事業といたしましては、資料の12ページから16ページにかけて順に説明させていただきます。</p> <p>12ページの「ふれあい大会」は12月3日に実施したところですが、募集時期から新型コロナウイルス感染症のいわゆる第8波の影響で親子2組のみの参加となりました。</p> <p>13ページの「書初め教室」は定員16人で計画していたところをコロナの影響を鑑み、2回に分け募集したところ、それぞれ受講率が100%となり好評をいただきました。</p> <p>14ページの「ふわふわスライムづくり」は、7月の事業が非常に好評であったために1月11日に追加で実施したもので、追加分もそれぞれ受講率が100%となり好評をいただいております。</p> <p>15ページの「イラストペン入れ講座」は、1月7日に実施したもので、漫画家のアシスタントをされていた講師から直接指導を受けながら、漫画の下書きをしたもので、参加した児童からは貴重な体験をできたとの感想をいただいております。</p> <p>15ページの「防災の備え（食事編）」と16ページの「しっかり食べて元気ハツラツ」は、それぞれ1月20日と2月8日に健康増進課の職員を講師に迎え、災害時の調理方法や高齢期の食事のポイントを学んだものですが、受講率がいずれも60%と低かったため、参加受付について電子申請を取り入れるきっかけとなったものです。</p> <p>最後に「健康講座 睡眠と健康」は、2月16日に実施したもので、明治安田生命の方を講師に迎えた睡眠と健康に関する講座でしたが、受講者にも自分で睡眠タイプ判別を行うなど一方的な講座にならない工夫が見られ、受講率は70%とあまり高くなかったものの受講者からは高い評価をいただいております。</p> <p>令和4年度は、全12事業、13講座を実施し、中止は1事業1講座でした。主催事業の延べ参加者数は、167人です。</p> <p>以上が、そうふけ公民館の令和4年度の事業報告でございます。</p>
<p>印旛公民館長</p>	<p>続きまして、印旛公民館ですが、資料の17ページから25ページをご覧ください。</p> <p>当初計画では、「子ども対象事業」を4事業、「大人対象事業」を7事業、それぞれ計画いたしました。が、「大人対象事業」を1事業追加で実施し、最終的には「子ども対象事業」を4事業、「大人対象事業」を8事業実施いたしました。</p> <p>10月以降に実施した事業といたしましては、「子ども対象事業」では19ページの「冬休み書初教室」、「大人対象事業」では20ページから25ページの「みんなの</p>

いけばな教室」の第2回、「はじめてのyoga」の第2回から第4回まで、「癒しのアロマ」の第3回、「おとなの工芸教室」、「自力整体教室」、「竹あかり教室」及び追加で実施となった「雪割草の苔玉づくり」でございます。

まず、「子ども対象事業」の「冬休み書初教室」は、日本の伝統文化である書道を通して、自分の手で書くことの重要性を学ぶもので、12月に実施したものでございます。参加者からは、参加者同士で親睦を深めることができ面白かったという感想が寄せられました。

次に、「大人対象事業」では、「みんなのいけばな教室」は、生け花を通して礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて心に癒しを感じるように理解を深めるもので、12月27日に第2回目を実施したものでございます。

「癒しのアロマ」は、草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶもので、いずれも6月に2週連続のコースで行われた講座が好評だったことから、1月に第3回目を実施したものでございます。

「はじめてのyoga」は、ヨガの基本を学びつつメンタルバランスの重要性を学ぶもので、9月27日から10月18日まで、1週間おきに4回実施したものでございます。

「おとなの工芸教室」は、竹ひごを編み込んで竹かごを作るもので、10月に実施したものでございます。参加者からは、竹から立派な工作物が出来上がることに感嘆し、当館の竹細工サークルに加入して本格的にやりたいという感想が寄せられたものでございます。

「自力整体教室」は、自分で慢性的な不調を改善して、病気予防の自己治療法を学ぶもので、10月から11月にかけて2回実施したものでございます。

「竹あかり教室」は、竹林の整備で伐採した竹を有効活用して、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開けて、内部にLEDライトを入れて竹とうろうを作るもので、12月に実施したものでございます。なお、講師を依頼していた方が急な体調不良により来館できなくなったため、急遽、当館の職員が講師となって、実施したものでございます。

「大人対象事業」において追加で実施した事業は、雪割草を使って苔玉を創作する「雪割草の苔玉づくり」でございます。この事業は、苔玉を育てることで花を咲かせ、苔の魅力を感じてもらうことを目的としており、1月に実施したものでございます。

令和4年度は、全12事業、23講座を実施し、中止となる講座はありませんでした。主催事業の延べ参加者数は、281人です。

以上が、印旛公民館の令和4年度の事業報告でございます。

本埜公民館長

続きまして、本埜公民館でございますが、資料の26ページから30ページにかけてご覧ください。

当初計画では「子ども対象事業」を7事業、「大人対象事業」を2事業計画しておりましたが、上半期の事業報告の時点で、「子ども対象事業」のうち3の「子ども茶道教室」と、6の「わくわくスポーツ教室」中の1コースについて、講師の方の体調不良により中止とさせていただいたところでございます。

それでは、10月以降に実施した事業について順次ご説明いたします。

はじめに、26ページの「子ども和太鼓教室」は、日本の伝統文化である和太鼓を

体験・修得する機会を提供し、将来世代への文化継承・発展を目的に実施する予定でしたが、講師の方の体調不良により残念ながら中止となりました。

次に、27ページの「子ども生け花教室」は、小学生を対象とし、伝統文化を体験・修得する機会を提供し、また、生け花の基本を学びながら表現力を養うことを目的に実施しました。定員10人の参加があり、参加者各自の個性が表れた素敵な作品に仕上げることができました。

次に、28ページの「書き初めひろば」は、小学生を対象に、書の伝統と文化への理解を深め、書くことの大切さや楽しさ、また、正しい姿勢と心の落ち着かせ方も学んでもらうことを目的に実施しました。定員を超える参加でご好評いただけましたとともに、講師の方からは筆使い等で丁寧な指導をしていただきました。

次に、「わくわくスポーツ教室」は、11月と12月に大学生講師の指導のもと、コーディネーショントレーニングを実施しました。参加した子どもたちは、けんけんぱや鬼ごっこのような遊びの要素を取り入れた運動を通じ、体を動かすことの楽しさを学びました。

次に、29ページ「ふるさと再発見」中の「秋の自然観察会」は、市内在住の小学生親子を対象とし、本埜地域に残されている豊かな自然にふれ、環境保全への関心や理解を深めることを目的に実施しました。昆虫や木の実の説明だけでなく、クイズや葉っぱ遊び等を通じて、自然について楽しく学ぶことができました。

次に、「野鳥観察会」は、本埜地域に見られる野鳥を双眼鏡で観察し、また、さえずりに耳を傾け、自然環境の保護・保全への関心や理解を深めることを目的に実施しました。当日は天候不良により一部コースを短縮することになりましたが、普段は見過ごしがちな身近な野鳥たちを楽しむことができました。

最後に、30ページの「わら細工教室」は、大人対象事業として、伝統的風習の意味や慣わしにふれ、物づくりの喜びを感じてもらうことを目的に実施しました。例年と趣向を変え、草鞋(わらじ)づくりに初めて挑戦しましたが、講師の方に丁寧にご指導いただき、無事完成までたどり着けた方もおり、和気あいあいの雰囲気うちに終えることができました。

令和4年度は、6事業、9講座を実施し、中止は3事業6講座でした。主催事業の延べ参加者数は、105人です。

以上が、本埜公民館の令和4年度の事業報告でございます。

中央駅前地域交流館

続きまして、中央駅前地域交流館でございますが、当交流館につきましては、公民館、児童館、子育て支援センター、老人憩いの家と類似した機能を有する施設として、各種事業を実施しております。

10月以降に実施した事業といたしましては、32ページ「わくわく探検隊」4回目、5回目では、製作活動を通じ、少し難しい工作に挑戦することで、互いに認め合い、他学区他学年の児童同士の交流を深めながら、思い出作りにもつながったところがございます。

子育て支援事業、児童健全育成事業においては、募集の方法を見直したことによって、利用者の方の負担軽減や、職員の事務の効率化、子育て支援の資質向上に繋がっていると考えられます。

33ページ子育てルーム事業「親子であそぼう」の予約方法を3月1日から、当日の電話予約から、前日までのLINEによる予約に変更し、若い世代の方が利用

者ということもあってか、混乱なく移行することができました。

また、季節のおもちゃ箱事業のうち、特に人気のある10月「ハロウィン」・12月「クリスマスコサート」ではちば電子申請サービスのQRコードから募集をし、先着順で受付をいたしました。40ページ「書き初め広場」事業では、受付人数に余裕があったため、スクリレも併用し募集に努めました。

今後、ちば電子申請サービスは、交流館主催事業の募集方法にも取り入れていく計画ですが、利用者の年代層を考慮すると、電話や窓口での受付を併せて行う必要があります。抽選方法や名簿の管理など事務の煩雑化が課題と考えます。

続いて「大人対象事業」の主なものをご説明させていただきます。

まず42ページ「しめ縄づくり」では、参加者が意欲的に取り組み、講師のサポートもあったことから、立派な作品が完成し、出来栄えに満足している様子が伺えました。

最後に、46ページの共催事業「ものづくり講座」につきましては、「印西おもちゃの病院」との共催事業として行ったもので、令和4年度で2年目の事業でございます。工具の使い方などの技術や、モーターなどの原理を習得できたように見受けられました。参加者からはまた参加したい、保護者からは参加させて良かったという意見を多くいただきましたので、令和5年度も継続して行っていく予定でございます。

令和4年度は、全26事業、25講座を実施し、中止は1事業、郷土料理講座「バラッパ饅頭づくり」でした。主催事業の延べ参加者数は、12,721人です。

以上が、中央駅前地域交流館の令和4年度の事業報告でございます。

中央公民館長

続きまして、48ページをご覧ください。

「団体育成事業」でございますが、10月以降の実施状況といたしましては、そうふけ公民館で、11月12日（土）から13日（日）の2日間で、ふれあい文化館まつりを実施いたしました。288人の来場がありました。

令和5年2月末現在における各公民館等利用サークル連合組織状況は、中央公民館が30団体、小林公民館が16団体、そうふけ公民館が20団体、印旛公民館が15団体、本埜公民館が20団体、中央駅前地域交流館が35団体で、49ページから56ページに、各館の加盟団体の活動の詳細を掲載しております。

続きまして、57ページをご覧ください。

「個人学習支援事業」でございますが、各館の個人学習室の利用者数でございます。

10月以降も、各公民館等で一定数の利用がある状況でございます。

続きまして、58ページをご覧ください。

「貸館事業」でございますが、各館の主催事業参加者数及び個人学習室利用者を含めた全利用者数でございます。

中央駅前地域交流館は、子育て関連施設及び高齢者の憩いの家を含む関係から、1館で他の公民館5館分の利用者数に相当する数となっております。

全体といたしまして、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が軽減し、利用者数が増加しております。

<p>議長</p>	<p>59ページは、貸部屋の利用率を掲載しております。</p> <p>印旛公民館、本埜公民館で利用率の減少がみられますが、全体といたしましては、増加しております。</p> <p>以上が、令和4年度2月末までの公民館等事業報告でございます。</p> <p>ありがとうございました。それぞれの公民館の主催事業、団体育成事業等の報告がありました。まだコロナ禍も残る中、どの公民館も苦勞しながら運営されているところかと思えます。また、実施にあたっては実施時期、周知方法等に課題があったようです。募集の方法の見直しに関するものもあり、中央駅前地域交流館では電子申請サービスを利用したというような報告がありました。</p> <p>それでは、質疑等にはいりたいと思いますが、質問等ございましたらよろしくお願いたします。</p> <p>どなたかございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。説明の中で受講率を掲載していただいたとの説明がありましたが、私としては非常にわかりやすくいいなと思えました。それで、そうふけ公民館と印旛公民館の方で、そうふけ公民館で4事業、印旛公民館で1事業を追加実施されたとのことですが、例えばそうふけ公民館では「ふわふわスライムづくり」が非常に好評であったため追加実施されたとのこととてもよかったです。その中で、個々のねらいはそれぞれ記載してありますのでわかるのですが、追加実施に至った相対的なねらいとございますか、理由とございますかありましたら説明をお願いします。</p>
<p>そうふけ公民館長</p>	<p>お答えいたします。</p> <p>子ども対象事業で追加実施したものにつきましては、当館は複合館ですので児童館も併設しており、その児童館が企画したものでして、人手が必要ということと、会場の提供ということで、児童館と共同して追加実施したものです。</p> <p>また大人対象事業として睡眠と健康を追加実施したのですが、こちらは明治安田生命から地域貢献事業として提案がありまして、それを受けて実施したものです。</p>
<p>印旛公民館長</p>	<p>印旛公民館ですが、大人対象事業として1事業「雪割草の苔玉づくり」を追加で行ったのですが、こちらは以前実施した際に受講された方からの再度開催してほしいという希望があり、その時の講師の先生に相談しましたところお引き受けいただけるということで実施したものです。市民の方からの要望を受けての実施ということになります。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。非常にいいことだと思っておりますので、追加実施の検討はぜひ行ってほしいと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>市民の要望を聞いての実施ということで、非常にいいことだと思います。引き続きよろしくお願いたします。</p> <p>ほかにございますか。</p>



中央公民館長	<p>それでは私からすいません。先ほど中央駅前地域交流館の方からLINEやQRコードを利用した募集を行ったという説明がありましたが、他の館はいかがでしょうか。</p> <p>お答えいたします。</p> <p>LINEによる受付につきましては、児童館が先行して行っておりまして、そうふけ公民館も複合館で児童館を併設しておりますので、利用者の方にLINEを使われている若い方が多いということもあり、児童館ではLINEによる受付を行っておりますが、公民館の方ではまだLINEによる受付は行っていない状況です。</p>
議長	<p>利用者層というのものもあるのかもしれないですね。ありがとうございました。</p> <p>そのほかございますか。</p>
委員	<p>はい。本埜公民館の方で予定されていましたが、「和太鼓教室」、「茶道教室」ですが、講師の方の体調不良により中止とありますが、何か代替えのものなどの検討はあったのでしょうか。</p>
本埜公民館長	<p>お答えいたします。</p> <p>今年度につきましては、代替案などは設けず募集を行い、講師の方からは事業実施日の1・2週間ほど前に連絡をいただき、体調が回復されることを前日までお待ちしたのですが、残念ながら回復されませんでした。</p> <p>また、順延についても検討したのですが、講師の体調の回復が難しいことや参加者のお子さんの中には旅行などの予定で順延後の日程が調整できない方もおりましたので、見送らせていただきました。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>
議長	<p>そのほかございますか。</p>
委員	<p>はい。コロナ禍の中でも色々工夫されて、100%の受講率のものもかなりたくさんありましたので、充実して1年間活動されたのだなと感じます。その中で、印旛公民館で「みんなのいけばな教室」を実施されていますが、1回目は受講率50%だったのですが、2回目は100%になっていらっしゃるの、募集のあり方が課題という話がありましたが、何か1回目と2回目で募集の方法等を変えたのでしょうか。</p>
印旛公民館長	<p>お答えいたします。</p> <p>特に募集方法を変えたということはありません。</p>
委員	<p>ありがとうございます。もう一点、本埜公民館の「和太鼓講座」ですが、中高学年コースの受講率は25%ということでだいぶ低いなと感じたのですが、子どもたちを対象とした講座についてはQRコードとか若い方が利用しやすいようにされるといいのかなと思いました。また、大人対象事業についてはシニア世代の方が多いの</p>

<p>本埜公民館長</p>	<p>でしょうか、あるいは若い世代も講座によっては参加しやすくなっているのでしょうか。そのへんのところを知っていると、来年度の募集などで工夫ができるかなと思いましたが教えていただければと思います。</p> <p>お答えいたします。</p> <p>本埜公民館ですが、和太鼓講座についてですが、低学年コースと中高学年コースに分けて募集したのですが、低学年コースに参加者がかたよったかたちとなりましたので、来年度以降募集の仕方の見直しを図ってまいりたいと考えています。</p> <p>また、大人対象事業につきましては、「自然観察会」のようなものは年配の方、それからお子さんや親子でも参加できるようになっております。「わら細工講座」についてはシニア世代が多く参加されている状況となっております。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>議長</p>	<p>ほかに質疑はありませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。そうふけ公民館の「防災の備え」の参加者が6人、「しっかり食べて元気ハツラツ！」の参加者が6人ということで、シニアの方が興味ありそうな講座ではあるのですが参加者がちょっと少ない感じがしましたので、募集方法について教えてください。</p>
<p>そうふけ公民館長</p>	<p>お答えいたします。</p> <p>募集方法ですが、市のホームページ、館内にポスター掲示、デジタルサイネージへの掲載とあわせて、併設の老人福祉センターを利用される団体に個別にアプローチをかけてチラシを配布するなどしたところなのですが、結果としてはあまり芳しくないような状況となりました。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>議長</p>	<p>ほかに質疑はありませんか。</p> <p>質疑等が出尽くしたようですので「(1) 報告事項 令和4年度公民館等事業報告について」は終了します。</p> <p>続きまして「(2) 審議事項「令和5年度公民館等事業計画(案)について」を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>「令和5年度印西市立公民館等事業計画(案)について」ご説明させていただきます。資料をご覧ください。</p> <p>令和5年度も、引き続き、「主催事業」、「団体育成事業」、「個人学習支援事業」、「貸館事業」の4つを柱に行ってまいります。</p> <p>はじめに、全体的なことに関しまして、ご説明いたします。</p> <p>小林公民館は、令和4年10月から実施しております保全改修工事が、8月末の</p>

完了予定でございまして、一カ月の開館準備期間を経まして、10月から再開の予定でございまして。

続きまして、本埜公民館は、小林公民館の再開と入れ替わりで、10月から保全改修工事のため休館する予定でございまして。

各公民館の休館中は、他の公民館等で利用者の活動をフォローして参ります。

また、そうふけふれあいの里の保全改修工事に伴いまして、施設の休館中、教育センターの適応指導教室「緑のまきば」が、中央公民館2階の講座室を利用する予定となっております。移転の時期は、夏休み中の8月を予定しております。

なお、現在本埜公民館を利用しております「森のステーションまきば」につきましては、休館中は、小林公民館に移転する予定でございまして。

感染拡大防止対策につきましては、事業報告の際にもお伝えしましたとおり、マスクの着用は個人の判断に委ねるとし、その他の、「三密」の回避、「ソーシャルディスタンス」、「手指衛生」、「換気」等は、5月7日まで徹底いたしますが、5月8日以降につきましては、国や県の方針やガイドライン等が廃止となりますことから、必要に応じて、対策を講じていく方向で考えております。

各館の主催事業につきましては、第1回の審議会でご説明しましたとおり、令和5年度は、「生活」を共通テーマの一つとしております。

各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは、概要のみをご説明させていただきます。

それでは、中央公民館から順にご説明いたします。

はじめに、中央公民館ですが、資料の1ページから5ページをご覧ください。

当初計画では、「子ども対象事業」を4事業、「大人対象事業」を5事業、「共催事業」を2事業の全11事業、24講座を計画しております。

「子ども対象事業」では、新規事業で「親子SDGs学習ゲーム体験会」を企画しております。こちらは、ソフトバンクの社会貢献事業の活用で、「ゲットザポイント」というカードゲームを通して、SDGsについて、親子で学ぶものです。

職員がデモンストレーションを行いました、大人でも思慮を深められる内容となっております。

「子ども工作教室」は、前回の審議会でご助言いただきましたとおり、創作講座「彩のある暮らし講座」の子ども対象事業では、わかりにくいことから、単独の子ども対象事業といたしました。

「子ども科学教室」は、関東電気保安協会により、工作だけでなく、電気の安全と省エネについても学べる内容を企画しております。

「冬休み書き初め教室」は、対象を中学生までとし、実施日も、冬休み前半と後半の2回として、応募状況を考察したいと考えております。

「大人対象事業」では、シニア世代対象の「いきいきカレッジ」を継続いたしますが、内容の見直しをし、一般の方も参加できる公開講座も組み入れました。

「体験講座 マットスに挑戦！」は、新規事業で、筑波大学の太田教授が開発した脳トレエクササイズ「マットス」をソフトバンクと共同で実施する社会貢献事業

<p>小林公民館長</p>	<p>の活用です。当日は、ペッパー君が来て、ルール等の説明をしてくれますので、「マツトス」の楽しさと相まって、大いに盛り上がることを期待しております。</p> <p>「手賀沼講座」は、継続事業です。地域の身近な環境について学ぶ講座ですが、内容がコアなものもありましたので、見直しをし、回数を減らしました。</p> <p>創作講座「彩のある暮らし講座」も継続事業で、クリスマスやお正月向けに自然の素材を活用した工作を企画しております。</p> <p>「わたしと家族の相続講座」は、新規事業で、これまで事業を実施していなかった1月に3回シリーズで企画しております。明治安田生命の社会貢献事業の活用ですが、オプションとして、中央公民館の利用サークルに協力をお願いし、希望する方の遺影撮影会を検討しております。以前のみなづき祭で、遺影撮影会を実施していたそうです。</p> <p>共催事業の「手賀沼船上親子観察会」は、手賀沼流域フォーラムと共催の継続事業です。令和4年度の経験から、定員は減らしております。</p> <p>「Let's サークル体験 夏休みは公民館へGO!」は、新規事業で、中央公民館利用サークル懇談会と共催で、夏休みに企画しております。サークルへのアンケートでも実施希望が多く、サークルにより、受入れ方は異なりますが、小中学生との世代間交流ができればと考えております。</p> <p>以上が、中央公民館の令和5年度の事業計画（案）でございます。</p> <p>続きまして、小林公民館は、資料の6ページ及び7ページをご覧ください。</p> <p>令和5年度は、8月末まで保全改修工事、9月に備品等の搬入作業を行いますことから、10月より施設を開館する予定でございます。</p> <p>当初事業計画は、11月から大人対象事業5事業を計画しております。</p> <p>まず、「フラワーアレンジメント講座」ですが、心豊かな充実した花のある生活空間を楽しむことを目的に11月・12月の2回開催する予定でございます。</p> <p>次に、「リンパセラピー講座」ですが、リンパの知識を学びながら健康な体づくりを体験していただくもので、12月に2日開催する予定でございます。</p> <p>次に、「ピラティス講座」は、例年、1コース2日で2回開催しておりますが、昨年度に引き続き、今年度も1回の開催とし、1月の2日で胸式呼吸を用いながらストレッチを中心とした動きでインナーマッスルを鍛えながらバランスのとれた健康的な身体づくりを学んでいただきます。</p> <p>次に、「終活講座」ですが、多くの皆様が気にされている相続、生活の締めくくりを考えていただく機会を提供できればと思い、2月に3回実施する予定でございます。</p> <p>次に、「みんなでつくる！小林アンプラグドミニミニコンサート」は、11月から2月まで計8回開催し、市民団体への発表の機会、地域住民への地域交流の場を提供する予定でございます。</p> <p>なお、子ども対象事業につきましては、例年7月から8月の頃に行っていますことから、令和5年度は計画しておりません。</p> <p>以上が、小林公民館の令和5年度の事業計画（案）でございます。</p>
<p>そうふけ公民館長</p>	<p>続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の8ページから10ページをご覧ください。</p>

「子ども対象事業」を6事業12講座、「大人対象事業」を2事業4講座、計画しております。

「子ども対象事業」では、「なんでもチャレンジャーズ」につきまして令和2年度から新型コロナウイルス感染症や大規模改修工事のため取りやめていたものですが、令和5年度より再開することとし、6月から12月までの全5回を予定しております。

「科学あそび」は、夏休み期間に工作や実験をおこなうもので、毎回好評をえていることから2回に増やして実施することを予定しております。

「自然科学体験」は、新規事業で具体的には「移動型プラネタリウム」を考えていますが、現時点では新年度の確約がとれていないため、このような記載としております。

「工作教室」は、令和4年度と同じ「トールペイント」と新たに「紙飛行機の飛行実験」を企画しております。

「体験講座」は、新たに「絵手紙」の体験を企画しております。

「ふれあい大会」は、継続して地元の「牧の原スポーツクラブ」に講師をお願いし、令和5年度も実施することを予定しております。

「子ども対象事業」のうち、「科学あそび」から「体験講座」までの4事業6講座につきましては、7月から8月の夏休み期間での実施を予定しております。

「大人対象事業」は、「生活改善講座」として「収納」「体調改善」「高齢期の健康づくり」の3講座を企画しております。

「体操講座」は、新規事業で健康を保つための「簡単な体操」を通じて日常生活の改善のきっかけづくりを企画しております。

そうふけ公民館は、「そうふけ図書館」「そうふけ児童館」「そうふけ老人福祉センター」の4つの複合施設である「ふれあい文化館」の一部となっていることから、複合館の強みを活かし、図書館や児童館と連携して事業を実施したいと考えております。

以上が、そうふけ公民館の令和5年度の事業計画（案）でございます。

印旛公民館長

続きまして、印旛公民館ですが、資料の11ページから16ページをご覧ください。

当初計画では、「子ども対象事業」を6事業、「大人対象事業」を9事業の全15事業、25講座を計画しております。

「子ども対象事業」では、新規事業で「筑波山登山」及び「印旛地区の民謡を学ぼう」を企画しております。「筑波山登山」は、親子で筑波山に登りながら自然と触れ合う喜びを味わうことを、「印旛地区の民謡を学ぼう」は、印西市において古くから伝わる民謡の「素話」を通して、地元への思いを育むことをそれぞれ目的としております。

「親子カヌー教室」、「夏休み科学教室」、「夏休み工芸教室」は、いずれも子どもや親子を対象とした事業でございます。それぞれ7月から8月にかけて計画しております。「親子カヌー教室」は、親子で協力してカヌーの操縦に挑むことで、絆を深めながら自然と触れ合う喜びを分かち合うものでございます。また、「夏休み科学教室」と「夏休み工芸教室」は、それぞれ元となる材料から一つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうものでございます。この中で、「親子カヌー教室」は、定員はこれ

まで20組40人でしたが、令和5年度は24組48人に拡大して行う計画であります。

「冬休み書初教室」は、日本の伝統文化である書道を通して、自分の手で書くことの重要性を学ぶもので、12月に計画しております。

次に、「大人対象事業」では、新規事業で「相続学習教室」を11月に企画しております。明治安田生命の社会貢献事業の活用ですが、相続について、知識を整理して今後の人生の一助とすることを目的としております。

「みんなのいけばな教室」は、生け花を通して礼儀や作法の向上を図るもので、5月から6月に第1回目を、12月に第2回目を計画しております。

「初心者のための絵手紙教室」は、草花や身近なものを題材に絵手紙の描き方を学ぶもので、6月に連続2回のコースで計画しております。

「癒しのアロマ」は、草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶもので、6月に第1回目を、1月に第2回目を計画しております。

「自力整体教室」は、自分で慢性的な不調を改善して、病気予防の自己治療法を学ぶもので、9月に連続2回のコースで計画しております。

「はじめてのyoga」は、ヨガの基本を学びながら、メンタルバランスの重要性を学ぶもので、9月から10月まで1週間に1回、連続4回のコースで計画しております。

「おとなの工芸教室」は、竹ひごを編み込んで竹かごを作り、元となる材料から1つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうもので、11月に計画しております。

「竹あかり教室」は、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開けて、内部にLEDライトを入れて竹とうろうを作るもので、12月に計画しております。

「雪割草の苔玉づくり」は、雪割草を使って苔玉を作り、苔の魅力を感じるもので、1月に計画しております。

以上が、印旛公民館の令和5年度の事業計画（案）でございます。

本埜公民館長

続きまして、本埜公民館でございますが、資料の17ページから18ページにかけてご覧ください。

令和5年度は、小林公民館の保全改修工事完了後に、本館の保全改修工事を秋から着手する予定でありますことから、10月以降の閉館を見据え、8月いっぱいを目途に全事業を実施することといたしました。

当初計画では「子ども対象事業」を5事業、「大人対象事業」を1事業の全6事業、8講座を計画しております。

はじめに、「子ども対象事業」でございます。

「子ども和太鼓教室」は、講師の方が専業農家を営んでいることから、農繁期を避けて実施を予定しています。令和4年度については、先ほどの議題で報告したとおり、中止という残念な結果となりましたが、例年人気を博している企画ですので、是非成功させたいと考えております。

次に、「子ども生け花教室」です。例年同様の継続事業であり、2回の講座を予定しています。

18ページをお願いいたします。

「わくわくスポーツ教室」は、例年ですと複数回開催しているところですが、講師役の学生さんの教育課程等の都合もありますことから、単発での実施を予定して

<p>中央駅前地域交流館長</p>	<p>います。</p> <p>次に、「ふるさと再発見」は、「ホタル観察会」と「蝶とトンボの観察会」の2講座を実施いたします。里山の草木が青々と繁茂し、昆虫たちが多く観察できる夏場の開催で企画しています。</p> <p>最後に、「大人対象事業」でございます。</p> <p>「楽しく学ぶ！認知症予防講座」は新規事業となります。明治安田生命の社会貢献事業を活用し、主にシニア世代の方を対象に、セカンドライフを安心して暮らすために、認知症対策について楽しく学び、生きがいつくり、健康づくりの一助とすることを目的に企画いたしました。</p> <p>以上が、本塾公民館の令和5年度の事業計画（案）でございます。</p> <p>続きまして、中央駅前地域交流館でございますが、資料の19ページから27ページをご覧ください。</p> <p>令和4年度の参加者からの意見感想を踏まえ、「子ども対象事業」を14事業、「大人対象事業」を11事業、共催事業を2事業、計画しております。</p> <p>子ども対象事業については、ちば電子申請サービスの他、スクリレ等も活用し広く広報したいと考えております。</p> <p>20ページ「子ども対象事業」の科学あそび、及び25ページ「大人対象事業」の資産運用講座「はじめてのNISA」講座は、企業による社会貢献事業を活用し、時代に即した事業を実施いたします。</p> <p>25ページ「はじめてのNISA」については新規事業で、令和5年度のテーマでもある「生活」に密着した、より良い暮らしのためのライフプランが重要と考え、適切な資産形成に興味のありそうな世代をターゲットに週末に開催する予定です。</p> <p>また、24ページ「収納講座」につきましては、令和4年度新規事業で開催したところ好評をいただきましたので、令和5年度も計画いたしました。日常生活で活用できる、収納、片付けのコツを学ぶもので、「片づけられない心理」、「物があふれる仕組み」、「収納ポイント」、「収納事例」等の内容で行う予定です。</p> <p>27ページ、おもちゃの病院との共催事業「ものづくり講座」の上級編を新規事業として計画いたしました。令和4年度に参加いただいた5年生9人を対象に上級編への参加希望を募ったところ、希望者がおりましたので更なる技術能力向上、創造性を育む未来の科学者への一助と期待し実施いたします。</p> <p>令和5年8月より（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業に係る駐車場使用不可期間となります。交流館利用者の方には、徒歩並びに乗り合わせのご来館をご協力いただくとともに、車でお越しのお客様には、市で契約した近隣の駐車場をご案内いたします。</p> <p>なお、他の公民館の利用状況を提供し活動を継続していけるよう、サポートしてまいりたいと思います。</p> <p>以上が、中央駅前地域交流館の事業計画の主なものでございます。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>各事業におきましては、電話や窓口での先着順だけでなく、インターネット等でも応募できるよう工夫したり、周知方法につきましても、子ども対象事業は、引き続き、指導課を通して学校に依頼し、スクリレを活用するなど、利便性の向上に努めてまいります。</p>

	<p>続きまして、28ページをご覧ください。</p> <p>「団体育成事業」につきましては、各館で、引き続き、利用サークルの活動を支援するほか、新規サークルの結成に結び付くよう支援してまいります。</p> <p>また、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で、中止となっていたところも、利用サークル連絡協議会のまつりが実施できるよう支援してまいります。</p> <p>「個人学習支援事業」につきましては、各館で、引き続き、個人学習の場の提供を行ってまいります。</p> <p>「貸館事業」につきましては、令和5年度中に公共施設予約システムの更新と窓口での使用料の支払い用のキャッシュレス端末の導入を予定しております。こちらは、DX推進課が中心となって進めているものでございますので、詳細がわかり次第、随時、必要な準備と、利用者への周知に努め、利用者の利便性の向上に努めてまいります。</p> <p>以上が、令和5年度印西市立公民館等事業計画（案）でございます。ご審議のほどを、よろしくお願いいたします。</p>
議長	説明が終わりましたので質疑等にはいります。何か質疑等はございますか。
委員	はい。現在、本埜公民館にお世話になっておりますが、改修工事の関係で今までできていた活動ができなくなるということで、工事期間中は他の公民館の方でフォローしていただけるということではおっしゃっているところなのですが、本埜公民館への連絡についてはこれまで通りできるのでしょうか。
本埜公民館長	<p>お答えいたします。</p> <p>工事期間中につきましては、小林公民館の保全改修工事が終わりましたら、小林公民館の事務室を借りて業務を行う予定でおります。そちらに電話線も引く予定ですので、連絡がとれるようになっております。</p>
委員	本埜公民館の方は小林公民館で事務をなさるということで、連絡も取れることが確認できましたので、大変ありがたいなと感じています。今までお世話になってきて、こういった工事が入りますと、その際の不便さといいますか、日頃お世話になっていたありがたさがしみじみとわかるような思いです。ぜひ継続して連絡、アドバイスをいただければありがたいなと思いますのでよろしくお願いいたします。
議長	ほかに質疑等ございますか。
委員	<p>はい。質問ではないのですが、それぞれの公民館で工夫されていて本当にありがたいことだなと思います。特に中央公民館の「Let's サークル体験」や印旛公民館の「筑波山登山」などにつきましては、すごく画期的な事業だなと感じます。</p> <p>「Let's サークル体験」については、サークル活動を行っている方との調整や、</p>



<p>議長</p>	<p>初めての試みですので進め方など色々と工夫が必要かと思ひます。そのご苦勞も大變かと思ひますが、新しいものをこのようにやっただけのは非常にありがたいと思ひます。</p> <p>また、「筑波山登山」につきましても、現地まで出向いての体験ということで、天候やその他課題はあるかと思ひますが、ぜひ成功していただきたいなと考へております。</p> <p>ほかに質疑等ござひますか。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。私も印旛公民館の講座に非常に魅力的なものがあるなと思ひ、どれも自分も参加してみたいなと思ふような講座ばかりで、「筑波山登山」も事業報告がとても楽しみです。</p> <p>そこで、中央公民館ですが新規事業が多く組まれていましてとてもいいなと思ふのですが、子ども対象事業が3年生から6年生を対象としたものが多く、低学年向けのものがないなと思つたのと、小林公民館ですが10月から再開ということで、例年7月、8月に実施していた事業を令和5年度は実施しないということですが、一年間のうち半分残っているのて、再開したばかりのところでは何か子どもたちに向けてできたら楽しいのではないかなと思ひました。</p> <p>また、中央駅前地域交流館ですが、乳幼児とその保護者の方を対象とした講座はたくさんありますが、やはり低学年の児童に向けたもの、児童がとても多い地域ですので、その児童たちが交流館を積極的に使えるようなものがあつたら楽しいのではないかなと感じました。</p> <p>低学年向けのものがあまりないのは何か理由があるのでしょうか。</p>
<p>中央駅前地域交流館長</p>	<p>お答えいたします。</p> <p>中央駅前地域交流館ですが、低学年向けの事業について、こういった事業としては少ないのですが、交流館施設に児童ルームがありまして、そちらの方で児童を対象とした事業を実施しております。複合施設ですのでそうしたところを活かしながら進めているところでござひます。委員がおっしゃつたようにそういった観点、低学年向けの事業の実施などの見直しを図りながら行ってまいりたいと思ひます。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>中央公民館ですが、中央公民館は子ども対象事業4事業と共催事業2事業が子どもや親子を対象としたものになっております。「冬休み書初め教室」、「手賀沼船上親子観察会」、「Let's サークル体験」は低学年も対象とした事業になっております。「SDGs 学習ゲーム」につきましては、その内容から1・2年生には少し難しいものとなっておりますので、3年生からを対象とし、より深く学んでいただけるようにさせていただきました。</p> <p>「子ども工作教室」につきましては、中央駅前地域交流館で活動されている印西おもちゃの病院さんをお願いするのですが、やはりその内容が少し難しいものなので現在の対象を設定いたしました。</p> <p>「子ども科学教室」につきましては、小学校全学年を対象としたものを行うのは非常に難しく、講座の内容に見合った学年ということで対象を絞らせていただいております。</p>

	<p>全体といたしましては低学年から参加できる事業もございますので、バランスをとった対象と考えておりますが、低学年のみを対象とした講座はございませんので今後の参考とさせていただきます。ご意見ありがとうございました。</p>
小林公民館長	<p>小林公民館ですが、こちらには載せていませんが、例年ですと、共催という形で図書館とクリスマス会、青少年相談員さんとかかるた大会といった事業を行うことが考えられます。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>やはり保護者としては、学校からのお知らせや、地域新聞などを目にしますと、やはり自分の子どもが対象となっている、参加できるものを探して、「対象になっていないから参加できないね。」となるよりも、「日程の都合があわないね。」の方がいいなと思いますし、兄弟で上の子だけしか参加できないというようなことも残念かなと思いました。柔軟に低学年、高学年ともに参加できるような検討を行っていたとありがたいなと思いますので、よろしくお願いします。</p>
議長	<p>兄弟でいらっしまった場合、一緒に参加できればいいなということですね。</p>
委員	<p>はい。</p>
議長	<p>特に中央駅前地域交流館周辺は児童数が増えていますので、一緒に参加というのはご父兄がたの願いかもしれません。よろしくお願いします。</p> <p>ほかに質疑等ございますか。</p>
委員	<p>はい。それぞれの館が色々と工夫し、楽しそうな、ためになるような講座を計画していただき感謝しております。今後の課題というわけではないですが、中央駅前地域交流館の「ものづくり講座」の上級編のように、初心者だけでなく、もう少し進んだ内容のものを講座に組み込んでもらえるといいのかなと思いました。</p>
議長	<p>おもちゃの病院だけではなく、ほかにも上級コースみたいなものがあったもいいのではないかとということですね。</p>
委員	<p>はい。</p>
中央駅前地域交流館長	<p>中央駅前地域交流館ですが、おもちゃの病院につきましては、おもちゃの病院の先生方と共催事業としてはじめた事業でございます。こちらはかなり高度な工作作業となっております。今回の上級編は先生方からご提案をいただいたものになります。今年度体験したことによる基礎があつての上級編ということですが、大人から見てもかなり高度な技術を要するものと思われま。子どもたちの好奇心への刺激や難しいものにチャレンジしたときの達成感といったものが体験できる事業として楽しみにしているところです。委員がおっしゃるように、上を目指してみたいという方が参加できる事業として計画させていただきましたので、今後報告を楽しみにしていただければと思います。</p>

議長	ほかにございますでしょうか。
委員	<p>はい。印旛公民館で「竹細工講座」が行われていて、非常に人気があって、さらにその技術を習得していきたいという方は、竹細工のサークルがありそちらで続けて活動できるという話がありました。非常にいい流れができているなど感じました。</p> <p>本埜公民館の「わら細工講座」は、正月飾りづくりの人気がとても高いのですが、指導してくださる講師の方がご高齢になられていて、この先どうかなというようなことを講師の方がおっしゃったこともありました。今年度は講師の先生の負担を少なくするため、正月飾りづくりから時期をずらし、年が明けてからの草履づくりをされていますが、そういった指導ができる方の後継者づくりの視点から公民館の方でリーダーシップを発揮していただけて進めていただけると、技術を習得した方がまたいろいろな公民館で魅力ある講座を担えるのではないかと思いますので、そういった後継者づくりも行っていたらいいと思います。</p>
議長	こちらは意見ということでよろしいでしょうか。
委員	はい。よろしくをお願いします。
議長	ほかにございますでしょうか。
委員	<p>はい。今のお話と少し似たところがあるのですが、本埜公民館で「子ども和太鼓教室」を低学年向け、中高学年向けに計画されていますが、ねらいに「日本の伝統文化である和太鼓を体験・習得する機会を提供し、将来にわたって継承し発展させることを目的としている。」とありますが、この和太鼓は地域によって、何かお祭りなどの伝統あるものなので、そういった観点での子どもの育成といった目的も入っているのでしょうか。内容にある「体を動かす。」ということにとどまると、ちょっとこのねらいを得るにはずれがあるのではないかなと感じたのですが、この和太鼓自身が継承していかなければ途絶えてしまうような大事なものであるならば、今お話があったように継承者を育てる、育成するという意味ではもう少し回数や内容を検討してはどうかと思うのですがいかがでしょうか。</p>
本埜公民館長	<p>お答えいたします。</p> <p>本公民館に和太鼓のサークルの方がいらっしやいまして、やはり新たにサークルのメンバーになれる方はなかなかいらっしやらないようで、後継者が見つからないといったようなことがあります。そのため、興味を持った方が増えるように、新規のサークルも増えていくように、まずは小さいお子さんのときから和太鼓に触れていただく、体験していただいて、ゆくゆくはサークル活動に参加するなどつなげていければと考えております。</p> <p>令和5年度につきましては保全改修工事が入ってしまう関係で開催回数が少なくなってしまうのですが、工事が終わりましたら講師の方とも実施回数など調整して、後々の世代につながっていくような事業の仕方を検討してまいりたいと思います。</p>

委員	<p>ありがとうございました。よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>その他ございますか。</p> <p>他に質疑や意見等が無いようですので、令和5年度公民館等事業計画（案）については、承認ということでよろしいでしょうか。</p> <p>（拍手）</p>
議長	<p>ありがとうございます。それでは、承認ということでよろしく願いします。</p> <p>なお、令和4年度の反省点や今ありました意見などを踏まえて、今説明のありました事業について、進めていただくようお願いいたします。</p> <p>以上を持ちまして、本日予定しておりました議事は全て終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。たくさんの意見をいただきましたこと、スムーズな議事進行にご協力をいただきましたこと、またこのメンバーでの会議は最後となります、2年間お疲れ様でございました。ありがとうございました。</p> <p>（拍手）</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>その他でございますが、委員の皆様から何かございましたらお願いいたします。</p> <p>そうしましたら、事務局の方から報告がございますので、小林公民館からお願いします。</p>
小林公民館長	<p>はい。小林公民館ですが、現在の工事の進捗につきましてご報告させていただきます。</p> <p>11月に工事に入りまして、外壁、屋根の防水加工等が終わりまして、内部の機械設備の入れ替えを行っているところでございます。今のところ工事は順調に進んでおりますので、見込み通り令和5年10月の再開を予定しております。</p> <p>以上でございます。</p>
本埜公民館長	<p>続きまして、本埜公民館からご報告させていただきます。</p> <p>小林公民館の工事が終わりましたら、令和5年10月以降、本埜公民館が保全改修工事になりまして令和7年3月末までの工期を予定しております。</p> <p>本館につきましては平成9年4月1日に開館しまして、築年数25年以上を経過しており老朽化が進んでおります。特に外壁等の剥落やよごれ、空調設備関係の部品もすでに製造が終了しており、修繕が利かない状況となっております。また、雨漏りもありまして、そういったところを全面的に改修したいと考えております。</p> <p>工事期間中は、本館でサークル活動はできませんので、他館の方で空き時間、空き部屋等で活動していただくこととなりますので、そうした点につきましては今後利用団体の方にお知らせする予定でございます。</p>

事務局	<p>以上でございます。</p> <p>それでは、以上を持ちまして、令和4年度第2回印西市公民館運営審議会定例会を閉会とさせていただきます。</p> <p>長時間にわたり、慎重審議を賜りありがとうございました。</p>
-----	---

### 会議資料

- ・ 会議次第
- ・ 印西市公民館運営審議会委員名簿
- ・ 令和4年度第2回公民館運営審議会定例会席次図
- ・ 令和4年度第2回印西市公民館運営審議会定例会資料
  - (1) 報告事項
    - 令和4年度公民館等事業報告について
  - (2) 審議事項
    - 令和5年度公民館等事業計画（案）について

令和4年度第2回公民館運営審議会定例会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和5年3月31日

印西市公民館運営審議会

署名委員                     中嶋 加奈江